

保健体育 科 2 年
教科の目標

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成する。

学習計画

1学期（週3時間）			2学期（週3時間）			3学期（週3時間）		
月	週	内容	月	週	内容	月	週	内容
4	1	オリエンテーション	9	17	水泳	1	34	球技（バスケット・サッカー）
	2	集団行動・体づくり運動		18	中間テスト		35	
	3	ラジオ体操・体育理論		19			36	
	4	陸上競技(短距離)		20	器械運動(跳び箱)/球技(ソフト)	2	37	陸上競技(長距離)
5	5	陸上競技(短距離・リレー)	10	21	38			
	6			22	39			
	7			器械運動(跳び箱)/球技(ソフト)	40		学年末考査	
	8			24				
9	25	3	41					
6	10		保健	11	26	保健	42	ダンス
	11		期末考査		27	期末考査	43	
	12		水泳		28	球技（バスケット・サッカー）	44	
	13	29						
7	14	水泳・保健	12	30				
	15			31				
	16			32				
				33				

評価について

評価資料	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	観点の割合	33%	観点の割合	33%	観点の割合	33%
	授業観察 定期考査 実技テスト 記録 ワークシート		授業観察 定期考査 ワークシート		授業観察 授業態度 提出物	

学習の仕方と評価のポイント

保健体育では3つの観点から評価・評定を算出します。運動ができるから成績がよいとは限りません。運動が苦手な生徒でも一生懸命授業に取り組み、他の観点で苦手な分野をカバーすることができます。よって、積極的に授業へ参加することがもっとも重要になります。